

令和7年度

第1回 木更津市文化財保護審議会

日 時 令和7年8月6日（水）午後2時から

場 所 木更津市立中央公民館 第7会議室

光明寺・富士見巖島神社

会 議 次 第

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 教育長あいさつ

4. 会議内容

報告事項

第1号 市指定文化財「木更津船之由緒書」の所有者

及び所在の変更

視察

- ・光明寺薬医門 髹股「力士像」（武志伊八郎信由関連作品）1点
- ・光明寺薬医門 木鼻「獅子と牡丹」（武志伊八郎信由関連作品）1対

令和7年2月26日付千葉県登録文化財登録

- ・富士見厳島神社の社殿彫刻 3点

平成23年6月29日市指定文化財指定

審議

5. 閉 会

報告 第1号 市指定文化財「木更津船之由緒書」の所有者及び

所在の変更

市指定文化財「木更津船之由緒書」1点（昭和40年9月6日指定）について、令和7年6月11日付で、所有が木更津市に、所在場所が「木更津市郷土博物館金のすず」（木更津市太田二丁目16-2）に変更になりました。

「木更津船之由緒書」は個人所有でしたが、木更津市へ寄贈されることになりました。また、木更津村の名主文書を中心とした同個人の「重田家文書」もあわせて、寄贈されました。8月初旬に燻蒸が行われた後、「木更津船之由緒書」を含めた「重田家文書」が、郷土博物館金のすずで保管されます。テン箱で5箱程度の分量がありますが、市史編さん事業での近世部会で、目録作成、調査が行われていく予定です。

